

1 総論

(1) 目的と位置付け

自転車活用推進法第10条及び「富山県自転車活用推進条例」第7条に基づき策定する本県の自転車活用の推進に関する基本計画

(2) 計画区域

富山県全域

(3) 計画期間

2019年度から2026年度
(新総合計画の目標年次)まで

(4) 自転車を巡る現状及び課題

- ① 都市環境 …短中距離の自家用車利用を自転車利用へ転換するための環境整備
- ② 健康増進 …手軽に運動できるツールである自転車の利用促進のための環境づくり
- ③ 観光振興 …サイクルツーリズムの推進を通じた本県の観光地としての魅力の創出
- ④ 安全・安心 …自転車事故の発生防止に向けた県民の交通安全意識の醸成

2 自転車の活用の推進に関する目標及び実施すべき施策

【目標1】自転車にやさしい都市環境の形成

安全で快適な自転車利用環境の計画的な創出や公共交通との連携の強化

<実施すべき施策>

- ① 歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の計画的な整備と保全
- ② シェアサイクル・レンタサイクルの普及促進
- ③ 鉄道事業者等との連携強化による地域のニーズに応じた駐輪場の整備推進

【指標】自転車の貸出し・返却用ステーションの設置数
〔現況〕 61箇所(2017年度) → 〔目標値〕 80箇所(2026年度)

【指標】駐輪場等が整備されている駅・バス停数
〔現況〕 120(2017年度) → 〔目標値〕 130以上(2026年度)



【目標2】自転車を活かした健康づくりの推進

健康寿命の延伸を目指し、多くの県民がサイクリスポーツを楽しめる機会を創出

<実施すべき施策>

- ① 公道や公園等の活用による安全に自転車に乗ることができる環境の創出
- ② 幅広い年齢層におけるサイクリスポーツの振興による健康づくりの推進
- ③ 自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進

【指標】健康づくりのため自転車を利用する県民の割合
〔現況〕 25.6%(2018年度) → 〔目標値〕 30%(2026年度)



【目標3】サイクルツーリズムの推進

サイクリングコースを活用したイベント・ツアーの充実等により魅力ある観光地域づくりを推進

<実施すべき施策>

- ① サイクリングイベントのブラッシュアップ・国内外へのPR強化
- ② 受入環境・走行環境の整備充実、コース周辺の魅力の磨き上げと発信
- ③ 「富山湾岸サイクリングコース」について、我が国を代表するナショナルサイクルルートの指定を踏まえた取組みの推進
- ④ 地域における自転車の観光活用の取組みの促進

【指標】富山湾岸、田園、湾岸・田園連絡サイクリングコースの整備延長
〔現況〕 177km(2017年度) → 〔目標値〕 250km(2026年度)

【指標】富山湾岸サイクリングコースのレンタサイクル利用者数
〔現況〕 3,476人(2017年度) → 〔目標値〕 8,000人(2026年度)



【目標4】安全で安心な自転車社会の実現

自転車に関する交通ルールの周知や安全教育の推進により自転車事故を削減

<実施すべき施策>

- ① 安全な自転車の利用や点検整備を促進する広報啓発の推進
- ② 県民の交通安全意識の向上に資する広報啓発の推進、自転車利用者に対する指導の実施
- ③ 学校における交通安全教室の開催等の推進

【指標】自転車事故の発生件数
〔現況〕 290件(2018年) → 〔目標値〕 290件以下(2026年)

【指標】交通安全について指導している学校の割合
〔現況〕 99.1%(2015年度) → 〔目標値〕 100%(2026年度)



3 自転車の活用の推進に関して実施すべき取組み

上記の施策を着実に実施するため、計画期間中に県が実施すべき取組みを一覧表に整理

4 自転車の活用の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- (1) 関係者の連携・協力 …「富山県自転車活用推進連絡会議」を設置し、関係者の連携協力のもと施策を推進
- (2) 計画のフォローアップと見直し …施策の進捗状況に関するフォローアップ、計画内容の弾力的な見直し
- (3) 広報活動等 …一般参加型イベントの開催等、県民の自転車活用への理解と関心を深める広報活動の展開
- (4) 財政上の措置等 …県の施策の実施に必要な財政措置、市町村等が実施する自転車活用の取組みへの支援

【目標1】自転車にやさしい都市環境の形成

<実施すべき施策>

①歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の計画的な整備と保全

■ 区画線の引き直し、道路標識の更新【道路課】

- ・県内各地で、視認性が低下した区画線の引き直し、老朽化した道路標識の更新を実施



区画線の引き直し事例

■ 「ゾーン30プラス」の整備【県警交通規制課・道路課】

- ・区域内の最高速度を時速30kmに制限するとともに、狭さくやハンプ、スムーズ横断歩道等の物理的デバイスを適切に組み合わせることにより、歩行者や自転車等の安全の確保(R3～)
- ・氷見市内において、ゾーン30プラス新設に向け、ハンプの試験設置の社会実験を実施(R5～)



ハンプの試験設置状況(氷見市)

■道路改良等による自転車通行空間の安全性・快適性の改善【道路課・観光振興室】

- ・富山県自転車活用推進条例、富山県自転車活用推進計画の策定(R1)
- ・道路構造令の改正等を踏まえ、今後の自転車通行空間の整備方針を検討
- ・新たな自転車歩行者専用道路の整備、矢羽根型路面標示の整備



自転車歩行者専用道路の整備促進



矢羽根型路面標示の整備

■駐輪場情報のオープンデータ化 【交通戦略企画課】

- ・駅やバス停の駐輪場の位置情報等を、地図情報事業者へ提供するとともに、富山県オープンデータサイトにて公開(R1～)



富山県オープンデータサイト ▶

②シェアサイクルやレンタサイクルと公共交通機関との接続強化、自転車の貸出し・返却用ステーションの設置促進等によるシェアサイクル・レンタサイクルの普及促進

■市町村等が行う関連施設の設置に対する支援 【ワンチームとやま推進室】

- ・市町村等が行う自転車シェアリング事業の貸出拠点(ステーション)の整備やレンタサイクル事業に対する情報提供や補助金の交付

【指標】自転車の貸出し・返却用ステーションの設置数
79箇所(2022年度末)(約650台)⇒ 目標 80箇所(2026年度)

③鉄道事業者等との連携強化による、地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備推進

■公共交通の利用を促すパークアンドライド推進に関する補助【交通戦略企画課】

- ・市町村又等が実施するパークアンドライドのための駐輪場整備や普及啓発事業に対して補助金を交付

駅に併設する駐輪場の増設(あいの風とやま鉄道:石動駅) (R5)
(富山地方鉄道:下段駅) (R4)

駅駐輪場の案内看板(万葉線:能町口駅、庄川口駅、西新湊駅、新町口駅、中新湊駅、原町駅、米島口駅、六渡寺駅) (R1)



あいの風とやま鉄道石動駅駐輪場 ▶

【指標】駐輪場等のある駅・バス停の数

121(2022年度末) ⇒ 目標 130以上(2026年度)

【目標2】自転車を活かした健康づくりの推進

<実施すべき施策>

①公道や公園等の活用による安全に自転車に乗ることができる環境の創出の促進

■ 県民公園太閤山ランドにおける公園内レンタサイクルの実施【都市計画課】

広い園内を自転車で快適に楽しんでもらうため、様々なレンタルサービスを実施

- ・貸出期間 : 令和2年3月20日～令和2年11月30日 (4/28～5/19 利用中止)
令和3年3月20日～令和3年11月29日 (8/18～9/23 利用中止)
令和4年3月19日～令和4年11月30日
令和5年3月18日～令和5年11月30日
- ・自転車種類: 電動アシストサイクル、タンデムサイクル、スポーツサイクル、
シティサイクル、子ども用サイクル
- ・自転車台数: 約190台
- ・貸出実績 : 令和2年 11,969台 令和3年 11,585台
令和4年 15,018台 **令和5年 11,002台**



太閤山ランド内のサイクリングセンター ▶

②幅広い年齢層におけるサイクルスポーツの振興による健康づくりの推進

■富山県スポーツフェスタの開催【スポーツ振興課】

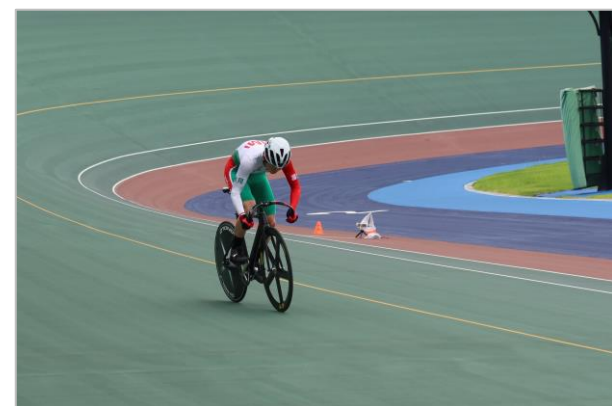
子どもから高齢者、アスリートからスポーツ・レクリエーション愛好者までの幅広い層を対象にスポーツへの関心を高め、スポーツ人口の拡大、運動習慣の定着化を図るため総合的なスポーツ大会を開催

・県民体育大会「自転車競技(各種タイムトライアル)」

開催日: 令和5年7月2日

場所: 富山競輪場

参加者数: 38人



県民体育大会「自転車競技(各種タイムトライアル)」

・県民スポーツ・レクリエーション祭「サイクリング」

開催日: 令和5年5月14日

場所: 砺波市庄川水記念公園周辺

参加者数: 49人



県民スポーツ・レクリエーション祭「サイクリング」

③ 自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進

■ 「Go!Go!サイクルとやま」の開催 【観光振興室】

県民が自転車に親しむ機会を創出するとともに、**自転車を活かした健康づくりを推進**するため、自転車をテーマにした「Go!Go!サイクルとやま」を開催(R5～)

〔Go!Go!サイクルとやま〕

- ・開催日 : ①令和5年6月17日(土) ②令和5年9月23日(土)
- ・場所 : ①富山市グランドプラザ ②三井アウトレットパーク 北陸小矢部
- ・参加者数 : ①約700人 ②約600人 計延べ約1,300人
- ・イベント内容: 自転車発電の電車でGo!、ランニングバイク体験、BMX体験、BMXショー、等



パンプトラック de BMX体験



BMXパフォーマンスショー

【指標】健康づくりのため自転車を利用する県民の割合
13.7%(2022年度) ⇒ 目標 30%(2026年度)

【目標3】サイクルツーリズムの推進

<実施すべき施策>

- ①「富山湾岸サイクリング」などのサイクリングイベントのブラッシュアップ・国内外へのPR強化

■「富山湾岸サイクリング」の開催【観光振興室】

県内外の参加者に美しい景観や食など富山湾の魅力をアピールするため、「富山湾岸サイクリングコース」を活用したサイクリングイベントを開催

※R2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、R3年度は荒天のため中止

【直近の開催実績】

- ・開催日：令和5年4月16日 ※第9回目
- ・参加人数：1,290人 申込者数：1,629人（県外申込率：約5割）

※申込者数と申込者の県外割合がともに過去最高



■富山湾岸サイクリングコースロゴマーク制作【観光振興室】

令和3年5月にナショナルサイクルルートに指定された富山湾岸サイクリングコースについて、国内外におけるプロモーションを強化し、サイクルツーリズムを推進するため、統一かつ効果的なロゴマークの制作



富山湾岸 TOYAMA BAY 
サイクリングコース CYCLING COURSE

■台湾現地旅行会社等の招聘、現地への情報発信【観光振興室】

本県への観光客数が多く、サイクリング先進国でもある台湾を対象に、大会への招聘、現地出向宣伝、SNSを用いた情報発信を実施。

- ・実施日：令和5年4月14日（金）～18日（火）
- ・内容：台湾旅行会社4社、インフルエンサーを招聘し、
富山湾岸サイクリング2023への参加を軸としたサイクリングモニターツアーを実施。
（日本在住台湾人サイクリスト団体も参加）



1日目 サイクリングツアー



3日目 富山湾岸サイクリング2023

■台湾サイクリングコース相互交流推進事業【観光振興室】

- ・台湾のサイクリングコースとの協定締結に向けて調整
→関係人口の増加を促進しつつ、インバウンド・アウトバウンド需要を獲得する。
- ・台湾で開催されるサイクリングイベントへ出展(R6.3月予定)

■大都市圏サイクリングイベントを活用した情報発信【観光振興室】

- 国内最大級のスポーツバイクイベントへの出展を実施し、富山県のサイクリングの魅力をアクティブな自転車ユーザーに向けて発信する。
- ・GRAND CYCLE TOKYO マルチスポーツに出展(R5.11.23)
 - ・サイクルモード大阪2024に出展(R6.3月予定)



GRAND CYCLE TOKYO マルチスポーツにおける富山県ブース(R5.11.23)

■ウェブサイト「とやまサイクルナビ」の充実【観光振興室】

- ・県内サイクリングルートや沿線の観光情報等を紹介するウェブサイト(日本語・英語版)を作成(R3)
- ・掲載内容の充実(R3)
 - サイクリストに優しい宿の掲載ページなどを作成
- ・中国語(繁体字)への対応(R3)
 - サイト内の文章を中国語(繁体字)でも翻訳、台湾のサイクリストへの情報発信・誘客を図る(R3)
- ・外国語対応ページの追加(R4)
- ・県内で開催されるサイクリングイベントの情報掲載(R5)



ウェブサイト「とやまサイクルナビ」



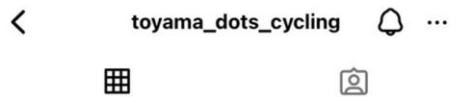
ニュース/イベントのページ

■サイクルツーリズムSNSプロモーション事業【観光振興室】

SNSを使用するサイクリングライト層(旅行興味層)に向けて、SNSアカウント上で発信を行い、首都圏等の大都市圏からの誘客を促進する。

- ・「富山点点じてんしゃ旅」HPを作成
- ・富山県サイクリング公式SNS
 - ・「富山点点じてんしゃ旅」をX・Instagramに開設。
 - ・LPを作成しSNS広報を実施

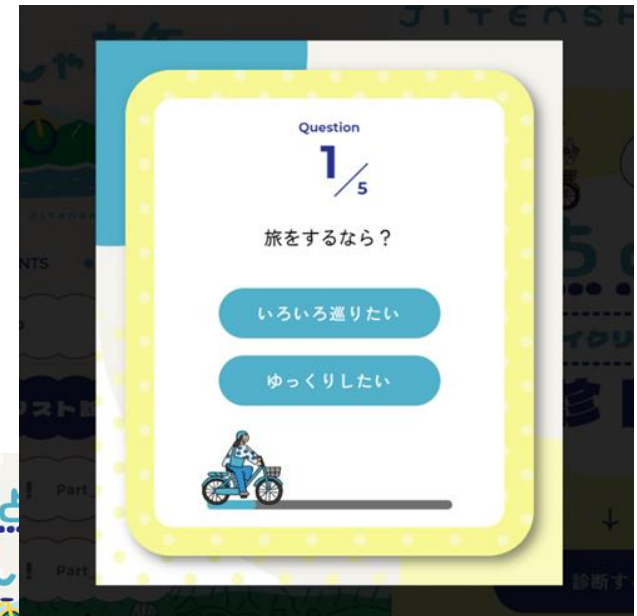
↓HP内「点々サイクリスト診断」ページ



富山点点
じてんしゃ方々

↑「富山点点じてんしゃ旅」Instagram

↓「富山点点じてんしゃ旅」HP



②「富山湾岸サイクリングコース」や「田園サイクリングコース」等における受入環境や走行環境のさらなる整備充実、コース周辺の魅力のブラッシュアップと県内外に向けたコースの魅力の発信

■サイクリスト受入環境の整備【観光振興室】

- ・サイクルステーション(12件)、サイクルカフェ(21件)の整備
コース沿線の道の駅、飲食店等を活用した休憩施設
(バイクラック設置、修理工具等を設置)の整備サイクリングコース沿線の施設にバイクラック、空気入れ等を設置

※新たに1店舗をサイクルカフェとして認定(R5)

- ・サイクルふらっとの認定(40件)
コース沿線のコンビニエンスストアにバイクラック、貸出用の修理工具、タペストリー等を設置(R3)



道の駅 雨晴のバイクラック(R3年度更新)



(左)サイクルステーション看板
(右)サイクルカフェ看板 ▶



サイクルふらっと
店舗用タペストリー ▶

【指標】富山湾岸サイクリングコースのレンタルサイクル利用者数

5,467人(2022年度) ⇒ 目標8,000人(2026年度)

※新型コロナウイルスの影響が緩和し、利用者数が増加(参考: 2,627人(2021年度))

■「サイクリストに優しい宿」の整備、宿泊事業者への補助【観光振興室】

- ・サイクリスト向けのサービスを提供する宿泊施設を公募し、県のウェブサイトで発信
サイクリストに優しい宿の認定:25件
※新たに2件を認定(R5)
- ・宿泊事業者がサイクリスト向けサービスの提供のための整備に要した費用の一部を補助
交付決定:1件(R5)



サイクリストに優しい宿
(左)客室内持ち込みイメージ、(右)認定証

■サイクルトレインの実施【広域交通・新幹線政策課】

(1) サイクルトレイン

- ・あいの風とやま鉄道: サイクルトレインの定期運行(要5日前予約。R5.4.8～R5.11.12(原則土日))
- ・富山地方鉄道(土日祝、年末年始)
- ・富山県・石川県が連携して、両県の県境を跨ぐ形でサイクルトレインのトライアル運行(富山コース、石川コース)を実施(R5.10.9)

(2) サイクルトラム

万葉線(R5.4.19～R5.11.30) 事前予約制、持ち込み料無料で実施



あいの風サイクルトレイン



富山地方鉄道



万葉線サイクルtram



富山県・石川県連携
サイクルトレインのトライアル運行
(富山コース・石川コース)の様子

■ 走行環境の整備【道路課】

<富山湾岸サイクリングコース>

- ・入善海岸の町有地を活用した自転車専用道の整備(R3~)
- ・自転車ピクトグラム、矢羽根型路面表示、ナショナルサイクルルートロゴマークの設置(R3~)
- ・距離標、コース分岐点誘導標識、コース全体案内看板の更新
- ・危険区間の注意喚起、自転車専用道の車止め等の改良
- ・自転車専用道へのカメラの設置(画像公開)(R3)

<田園サイクリングコース>

- ・県東部への延伸整備(約71km⇒約132km)(R1)
- ・県西部への延伸整備(約132km⇒約199km)(R2)

<湾岸・田園連絡サイクリングコース>

- ・コース整備(H28)



富山湾岸サイクリングコース
矢羽根型路面標示等の整備

<コース延長>

富山湾岸サイクリング	約102km
田園サイクリングコース	約71km⇒約132km⇒約199km
湾岸・田園連絡コース	約18km

【指標】富山湾岸、田園、湾岸・田園連絡サイクリングコースの整備延長計 319km
※ 目標(2026年度まで)250km:達成済み

■ とやまサイクリングMAPの改定【観光振興室】

- ・携帯しやすいサイズで水濡れに強く、サイクリストが活用しやすいマップに改定(R2)
【日本語版、英語版、中国語(繁体語)版を作成】
- ・ナショナルサイクルルート指定を踏まえた内容に更新、増刷(R3)
- ・サイクルふらっと等の情報を追加した内容に更新、増刷(R4)
- ・サイクルカフェ等の情報を追加した内容に更新(R6.2月予定)

// サイクリストに優しい宿 //

サイクリストが快適に宿泊できる施設を「**サイクリストに優しい宿**」に認定しています。



↑客室に自転車をそのまま持ち込める!

—<受けられるサービス>—

- ・自転車の客室への持ち込みが可能
- ・自転車を施設可能な場所で保管可能
- ・空気入れ・修理工具の貸し出し
- ・手荷物一時預かり
- ・宅配便(自転車を含む)の受け取り・発送

etc...

// サイクルふらっと //

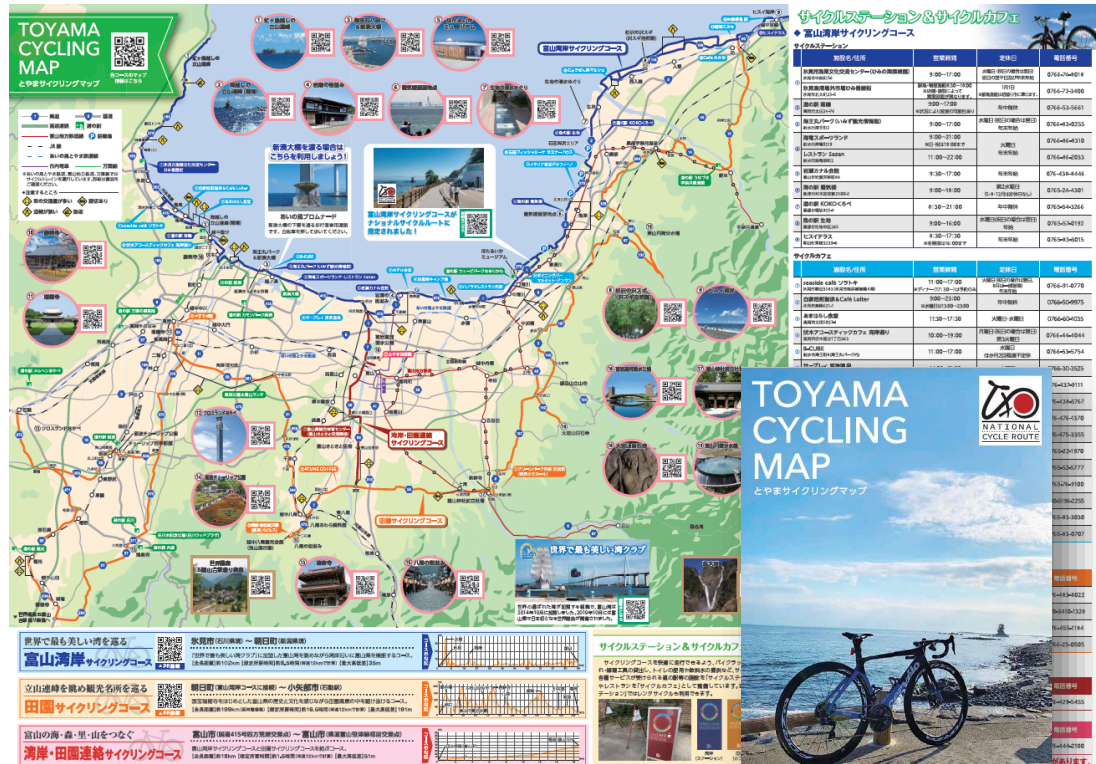
サイクリストが休憩時に立ち寄ることができる施設として、**コース沿線のコンビニエンスストア**を「**サイクルふらっと**」に認定しています。

—<受けられるサービス>—

- ・バイクラックの利用
- ・空気入れ・修理工具の貸し出し
- ・トイレの貸し出し etc...



↑このマークが目印!



サイクルステーション&サイクルカフェ

富山県内各コース沿線のサービス施設一覧

施設名	営業時間	サービス	電話番号
富山県立総合文化センター(富山県立美術館)	9:00-17:00	自転車(自転車)の貸出	076-434-0718
富山県立総合文化センター(富山県立図書館)	9:00-17:00	自転車(自転車)の貸出	076-434-0718
富山県立総合文化センター(富山県立美術館)	9:00-17:00	自転車(自転車)の貸出	076-434-0718
富山県立総合文化センター(富山県立図書館)	9:00-17:00	自転車(自転車)の貸出	076-434-0718
富山県立総合文化センター(富山県立美術館)	9:00-17:00	自転車(自転車)の貸出	076-434-0718
富山県立総合文化センター(富山県立図書館)	9:00-17:00	自転車(自転車)の貸出	076-434-0718
富山県立総合文化センター(富山県立美術館)	9:00-17:00	自転車(自転車)の貸出	076-434-0718
富山県立総合文化センター(富山県立図書館)	9:00-17:00	自転車(自転車)の貸出	076-434-0718
富山県立総合文化センター(富山県立美術館)	9:00-17:00	自転車(自転車)の貸出	076-434-0718
富山県立総合文化センター(富山県立図書館)	9:00-17:00	自転車(自転車)の貸出	076-434-0718

R4更新箇所の一例

とやまサイクリングMAP

③「富山湾岸サイクリングコース」を本県における先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートとして位置づけ、我が国を代表するナショナルサイクルルートの指定を踏まえた取組みの推進

■「富山湾岸サイクリングコース」の利用実態調査の実施【観光振興室】

ナショナルサイクルルートに指定された「富山湾岸サイクリングコース」の利用実態を把握するため、**走行台数調査**や利用者への**アンケート調査**を実施

- ・調査地点：富山湾岸サイクリングコース上の3地点
（海の駅蜃気楼（魚津市）、今川橋（富山市）、ひみ番屋街（氷見市））
- ・調査期間：6月17日（土）、18日（日）、23日（金） 9月17日（日）、22日（金）、23日（土）
- ・調査方法：調査ポイントに調査員を配置し、走行台数を方向別にカウント
- ・年間利用者の推計結果（昨年度との比較）：

(R4) 約26,000人

↓ 約7.7%増

(R5) 約28,000人



ひみ番屋街付近

④地域における自転車の観光活用の取組みの促進

■ 市町村やNPO等が実施する自転車活用推進事業への支援 【観光振興室】

- ・ 自転車の活用推進を図るため、富山県自転車活用推進計画に記載された施策の推進に関連する事業について補助
- ・ (R4)3事業者へ交付決定 → (R5)7事業者へ交付決定

【補助事業実績(R5)の一部】

立山だよ！全員集合！！！！



「富山サイクルツーリズム」勉強会
徳島大学「サイクルツーリズム講座」出前講座



【目標4】安全で安心な自転車社会の実現

<実施すべき施策>

①安全な自転車の利用や点検整備を促進するための広報啓発の推進

■「サイクリストにやさしい運転をお願いします」チラシ作成【観光振興室】

車道を走行しているサイクリストが安心・安全にサイクリングができるよう、ドライバーに対してナビゲーターラインの認知やマナーの向上を促す目的で作成
 <配布先>

富山県運転教育センター、高岡運転免許更新センター
 また、センター内のデジタルサイネージにてチラシ表面を放映

今このチラシを見たそのドライバーさん、「自転車」について一緒に考えてみませんか？

サイクリストに やさしい運転をお願いします



ドライバーのみなさまに気を付けてほしいこと

自転車のそばを通るとき	▶ 自転車との間に安全な間隔をあけるか、徐行する
交差点走行時	▶ 自転車の巻き込みに十分注意 自転車の速度を見誤らない
自転車横断帯に近づいたとき	▶ 自転車がいないことが明らかな場合は、その手前で停止できるように速度を落とす
自転車が横断しているときや横断しようとしているとき	▶ 自転車横断帯の手前（停止線があるときは、その手前）で一時的停止をして自転車を譲る
自転車横断帯やその手前で止まっている車があるとき	▶ そのそばを走って前方に出る前に一時停止をする
自転車横断帯とその手前から30m以内の場所	▶ ほかの車を追い越したり、追い抜いたりしない



「どうして自転車は車道を走っているんだろう・・・」と
 思ったことはありませんか？



- ・自転車は道路交通法上の「軽車両」で車の仲間です。→ だから、自転車は原則車道を走ります。
- ・車道にある「白い線」や「矢印」はサイクリストのためにあります。
- ・ナビゲーターライン → コース上に一定間隔で青いラインを引く。コースの目印としている。
- ・矢印型路面標示 → コース上に一定間隔で青い矢印型路面標示を設置し、コースの目印とする。サイクリストは矢印の向きに走行する。

自転車との距離が近い時、
 「ドキッ」としたことはありませんか・・・？

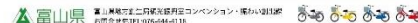
生活道路の新たな交通安全施策「ゾーン30 プラス」

- ・交通事故死者数をみると、車両幅員5.5m未満の道路における歩行者・自転車乗用中の死傷者が1.8倍（令和4年中）でした。（警察庁交通局）



- ・こうしたことから、富山県では、生活道路における歩行者や自転車などの安全を確保するため、「ゾーン30」や「ゾーン30プラス」の整備を進めています。

- ゾーン30 ▶ 区域内の最高速度が時速30kmに制限されているエリア
- ゾーン30プラス ▶ 区域内の最高速度を時速30kmに制限するとともに、ボールの設置等による進入抑制や路面の盛り上げ等による速度抑制を図るエリア



富山県運転教育センターにおけるデジタルサイネージへの掲載

② 県民の交通安全意識の向上に資する広報啓発の推進や自転車利用者に対する指導・取締りの実施

■ 各季の交通安全運動における啓発【県民生活課】

各季で作成する富山県推進要綱において

「**自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底**」を重点とし、**自転車安全利用五則**等を掲載

春: 運動重点として「**自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保**」について掲載

夏: 運動重点として「**自転車の安全利用の推進**」について掲載

秋: 運動重点として「**自転車の交通ルール遵守の徹底**」について掲載

年末: 新「**自転車安全利用五則**」及び「**自転車用ヘルメット着用の努力義務化**」について掲載

「**自転車安全利用五則**」 (令和4年11月1日中央交通安全対策会議交通対策本部決定)

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

(令和5年4月1日～全年齢層における努力義務化)



■ 交通安全子供自転車大会の開催【県警交通企画課】

- ・小学生に、自転車競技を通じて、**自転車の安全走行に関する知識・技能を身につけてもらう**ため、県交通公園自転車練習コースにおいて開催

子ども自転車大会：令和5年7月2日 14チーム 56人参加



子供自転車大会

■サイクル安全リーダーによる交通安全呼びかけ活動【県警交通企画課】

- ・県内の中・高校生をサイクル安全リーダーとして委嘱し、自転車事故の防止と交通マナーの向上のため、学校周辺道路において交通安全呼び掛け活動を実施

＜サイクル安全リーダー実績(R5)＞

中学生：799名(73校) 高校生：713名(48校)



サイクル安全リーダーによる交通安全呼び掛け活動

■ 富山県交通安全推進計画における推進項目としての位置づけ【県民生活課】

- ・自転車安全利用五則を活用した交通ルールの周知や安全利用のための自転車及び道路環境の点検整備を重点として、自転車安全利用の推進を呼びかけ

■ 反射材着用促進事業【県民生活課】

- ・自転車の交通事故発生状況や事故の特徴を踏まえ、富山県自転車商業協同組合（高岡支部、射水支部）に加入している36事業者に対し、**自転車のタイヤスポークに取り付ける反射材1,600個を配布予定**
自転車事業者において、来店者への配布及び取り付けを実施（R5）



■県ホームページにおける自転車保険等の紹介【観光振興室】

県ホームページで自転車保険や自転車事故について情報発信し、保険加入を呼びかけ(R3～)

■自転車保険普及に関するステッカーの作成【観光振興室】

日本生命と連携し、自転車事故防止のステッカーを作成
ステッカーと県で作成した自転車安全利用促進パンフレット及び自転車保険に関するチラシを、日本生命を通じて配布(R5)



ステッカー

Enjoy! Safety cycling 自転車は、楽しく、安全に。

自転車に乗るときはヘルメットの着用を

自転車乗用中のヘルメット着用状況別の死亡率 (平成29年～令和3年合計)	自転車乗用中死者の人身傷者割合 (致命傷の割合) (平成29年～令和3年合計)
着用 0.26	致命傷の約6割は頭部
非着用 0.59	死者1%、その内17%は頭部
	死者0%、その内0%は頭部
	死者12%、その内8%は頭部

注: 警察がウェブサイト「[自転車乗用中のヘルメット着用状況別の死亡率]」、「[自転車乗用中死者の人身傷者割合]」を参照し <https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/jaccen/roubikuhogo.html> を基として作成

交通安全を守りましょう！

- × イトホンの使用
- × 傘さし運転
- × 飲酒運転
- 夜間はライトを点灯
- 信号遵守
- 安全確認

自転車保険等に加入しましょう！

万が一の事故に備え、自転車損害賠償保険に加入しましょう。加入されている保険等に、自転車損害賠償保険の内部の特約としていない場合もあります。自転車乗用でも保険の大きさをしより、高額な賠償金を支払わなくてはならない場合があります。

〈西野信孝事務〉
賠償額 2,521万円
小学生在児童自転車等
歩行者の歩行者等
歩行者の歩行者等

自転車保険について

昨年度(R4)当課作成チラシ

■交通安全アドバイザー活動強化事業【県民生活課】

・知事から委嘱を受けた「交通安全アドバイザー」が、高齢者に対して、街頭における保護誘導活動や家庭への訪問指導、諸行事における啓発活動を通じて、自転車安全利用等について注意喚起を図る

・交通安全アドバイザー研修の開催

○実施内容

自転車利用を含む県内発生 of 交通死亡事故について実例をあげ、指導上の注意点を示すとともに、注意喚起を図った。また、**全ての自転車利用者に対するヘルメット着用の努力義務化を踏まえた広報啓発を依頼した。**

○開催回数、参加者数

3回 合計304人

〔 令和5年4月17日(月)呉西(88人)、4月18日(火)呉東(97人)、
4月26日(水)富山(119人) 〕

■指導警告票、自転車安全指導カードの交付【県警交通指導課】

・学校・駅・スーパー周辺等において、中・高校生や高齢者等の自転車運転者を対象とし、危険な交通行動者に対し、指導警告を実施(R1～R3)

・**各警察署の自転車指導啓発重点地区・路線において重点的に、危険な交通行動者に対し、指導警告を実施(R4～)**

【指標】自転車事故の発生件数

272件(2023年12月31日時点の速報値)(2023年※数値は暦年)

※目標290件以下(2026年)

■「Go!Go!サイクルとやま」の開催(再掲)【観光振興室】

- ・ヘルメット着用ミニ教室
… ヘルメットの必要性を学ぶ



ヘルメット着用ミニ教室

- ・自転車シミュレーター体験
… 交通ルールの普及啓発と危険を予測する力を養う



自転車シミュレーター体験

- ・ヘルメット展示



ヘルメット展示

③学校における交通安全教室の開催等の推進

■自転車交通安全教室修了証の交付(小学生)【県警交通企画課】

- ・県下小学校の小学4年生に対して、自転車交通安全教室を開催
交通安全講話(自転車に関するルールやマナー)
実技指導(自転車実技コースにおいて、走行状況の確認)
修了証の交付(子供自転車安全ハンドブック)

R1:8,426名 R2:8,046名 R3:7,960名 R4:7,871名

R5:7,842名



自転車交通安全教室

■保護者に対する交通安全啓発【小中学校課】

- ・小学校、中学校、義務教育学校、県立高校、特別支援学校に入学する児童・生徒の保護者に対し、入学説明会や保護者会等で、自転車乗車時のヘルメット着用や交通ルール遵守等を啓発

■教職員に向けた交通安全講習【教職員課】

- ・県立学校の教職員に対し、交通安全啓発動画(YouTube)等を活用した交通安全講習を実施(R4～)

【交通安全講習動画(参考)】▶

警察庁

「～道路に潜む危険 あなたは気づいていますか?～自転車運転者編」

https://www.youtube.com/watch?v=vb5Wpdz_Hrg

(富山県警察公式チャンネル)



■各学校に対する交通事故防止の啓発【小中学校課】

- ・各学期始めや長期休業前に、各学校に交通ルールの遵守や、自転車乗車時のヘルメット着用の推奨等、生徒指導に関する通知を発出呼びかけ

■各学校における交通安全教室の実施【小中学校課】

小学校、中学校、義務教育学校、県立高校、特別支援学校で、交通安全教室を開催

【指標】交通安全について指導している学校の割合

小学校：98.8%、中学校：89.1%(2022年)⇒ 目標100%(2026年度)

■小・中学校生徒指導主事研修会の開催【小中学校課】

交通安全を含む小・中学校生徒指導主事研修会を開催 (R1～)